

M2M技術の基礎と応用事例・活用法

～各産業の実用化事例、M2M向け半導体・モジュール・センサ・エネルギーハーベスト～

趣旨

近年M2M、センサーネットでモノの状態を監視するIoT・IoEがブームとなっています。集まったセンサデータをビッグデータとして蓄積解析して、現場の生産効率化、安心安全、などへ活用するエコシステムで、本講演を受講することにより、それらに幅広く必要なセンサネット無線通信、センサ・ワイヤレスデバイス・モジュール、半導体、ビッグデータ解析などの基本技術と、実際の実用例を習得することが出来ます。

日時 2014年10月27日(月) 10:30～16:30

主催 (株)R&D支援センター

会場 江東区産業会館 第1会議室 (東京都江東区)

定員: 30名

受講料 49,980円 *昼食・資料付

※満席になり次第、募集を終了させていただきます。

(税込)

※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引が適用されます。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をいただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員の参加は、1名につき受講料10,000円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

このセミナーの

講師

(株)日立製作所 情報・通信システム社 事業主管 木下 泰三 氏

「新時代M2Mソリューション」理事・技術部長、京都工芸繊維大学 非常勤講師

【ご略歴】

1981年 (株)日立製作所 中核研究所 入社

2003年 本社コーポレートシニアスタッフ

2004年 ワイヤレスインフォベンチャーカンパニー カンパニー長&CEO

2010年 情報・通信システム社 ワイヤレスインフォ統括本部

申込受付は終了しました

プログラム

- ビッグデータとワイヤレスM2M
 - ビッグデータ事例
 - M2M通信トラフィック
 - スマートセンサネット
 - M2Mとは
- ワイヤレスM2M技術
 - ワイヤレスM2Mシステム
 - 無線技術の動向
 - M2Mセンサネット製品
 - 位置検知センサ
 - 状態検知センサ
- スマート社会M2M実用化事例
 - 民間産業応用事例
 - 食品・製造業
 - オフィス・データセンタ
 - エネルギーマネジメント
 - 道路・鉄道
 - 環境・防災
 - 建設・土木
 - 農業・発電
 - 病院・ヘルス
- 半導体、モジュール・電源技術
 - M2M向け半導体と通信モジュール
 - M2M向けセンサ技術
 - エネルギーハーベスト技術
- 今後の課題と将来技術
 - 技術標準化とプラットフォーム
 - 業務共通化とオープンデータ
 - 未来型M2Mクラウド

【質疑応答・名刺交換】

『M2M』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238** までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

- ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。
- ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍ののご案内をお送りします。
- ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。

Eメール 郵送